

# 戦中・戦後をともにした動物たち

## 開催趣旨

このたび昭和館では「戦中・戦後をともにした動物たち」と題し、特別企画展を開催する運びとなりました。

先の大戦中、戦争の長期化に伴って身近な動物が軍用品をはじめ毛皮用や食用など資源として扱われ、農耕馬が軍馬に徴発されたり、飼い犬の献納運動が推進されました。さらに動物園では、空襲で逃亡した動物による被害を防ぐため猛獣処分も実施され、動物にとっても戦争は暗い影を投げかけました。一方、戦後の復興期には動物が明るい話題を提供し、人々の心を慰めてくれました。本展では、戦中・戦後を通して人間と動物とのかかわりを、実物資料・写真・手記などで紹介します。

## 記

【主 催】	昭和館
【後 援】	財団法人 日本動物愛護協会、社団法人 日本動物福祉協会 社団法人 日本愛玩動物協会、社団法人 日本動物保護管理協会
【協 力】	財団法人 東京動物園協会(恩賜上野動物園、井の頭自然文化園)
【会 期】	平成20年7月26日(土)～8月31日(日)
【会 場】	昭和館3階 特別企画展会場
【入 場 料】	特別企画展は無料(常設展示室は有料)
【開館時間】	10:00～17:30(入館は17:00まで)
【休 館 日】	毎週月曜日
【内 覧 会】	平成20年7月25日(金) 15:00～17:00
【所 在 地】	〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1
【問い合わせ】	TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575
【交通(電車)】	地下鉄【九段下駅】から徒歩1分(東西線・半蔵門線・都営新宿線4番出口)
	J R 【飯田橋駅】から徒歩約10分
【交通(車)】	首都高速西神田ランプから約1分
【ホーム・ページ】	<a href="http://www.showakan.go.jp">http://www.showakan.go.jp</a>
【その他】	有料駐車場有り(普通乗用車のみ・1時間200円)

## 展示構成

### I 身近になった動物

古代より人々は動物とともに暮らしてきたが、農耕や運搬に牛馬を使ったり、狩猟にイヌを使ったり、人間は動物を利用することが多かった。近代になって、愛玩動物(ペット)という意味合いが強くなり、教科書や絵本などに動物とのふれあいが描かれることが多くなった。そして、外国の珍しい動物が動物園やサーカスを通して日本にやってくるようになると、たちまち子どもたちの人気者となった。

また、毛皮用や食用などとして様々な動物が外国から日本に運び込まれ(外来種)、新しい動物が各地に定着するようになった。

1. 忠犬ハチ公
2. 教科書やマンガなどでとりあげられた動物
  - ①教科書でとりあげられた動物
  - ②マンガや絵本に描かれた動物
3. めずらしい動物
  - ① 動物園のはじまり
  - ② サーカスのはじまり
  - ③ 外来種の流入



空襲で足の溶けたハチ公のブロンズ像  
初代ハチ公像を造った安藤照制作のもので、同一のものが皇室に献上された。

安藤土蔵



木版画  
小泉癸巳男「昭和大東京百図絵版画」  
第四十八景 春の動物園

昭和9年(1934)3月作製

## Ⅱ 戦時下の動物たち

明治初年からウマは軍馬として重宝され、兵士とともに戦地へと出征していき、その訓練として競馬や馬術が盛んで、日露戦争からは軍犬や軍鳩も盛んに利用された。

また、日中戦争以降、毛皮用や食用としてウサギなどが供出され、別れを惜しむ姿が見られた。動物園やサーカスでは食糧不足と空襲時の不安から猛獣が処分され、動物にとっても戦争の影響は大きかった。

### 1. 軍用馬・軍用犬・軍用鳩

- ① 軍用馬
- ② 軍用犬
- ③ 軍用鳩

### 2. 猛獣処分

### 3. さまざまな供出

- ① ウサギの飼育奨励と献納運動
- ② 狂犬病予防としての犬の供出（公衆衛生・食糧不足・毛皮用）
- ③ ハチ公像の回収



徴発されたウマを名古屋まで送る

熊谷元一撮影  
昭和12年(1937)



ポスター「少国民みんなで飼はう軍用兔」

### Ⅲ 戦後復興期の動物たち

戦後の食糧不足は、戦前にも増して深刻であった。そのような中、学校給食が再開された。救援物資の小麦粉で作ったパンや脱脂粉乳のほか、鯨肉などが提供され、復興とともに内容も栄養を考えて充実したものになっていった。米軍が中心となって進めた食肉文化も、次第に日本人の食卓に入り込んできた。

戦後の混乱も落ち着いた頃、動物園やサーカスが活動を再開し、様々な動物が再びやってきて日本の子どもたちに夢と希望を与えた。

#### 1. 戦後の食糧事情

- ① 日本人とクジラ
- ② 乳製品の配給
- ③ ララ山羊

#### 2. ハチ公像復活

#### 3. 子どもたちに夢を与えた動物園

- ① ソウ列車
- ② インディラ
- ③ はな子
- ④ ウメコ
- ⑤ おサル電車



全国各地からゾウ列車に乗ってゾウを見に来た子どもたち  
昭和 24 年(1949)5 月  
毎日新聞社提供



最後のおサル電車  
昭和 49 年(1974)6 月  
財団法人東京動物園協会提供

## 資料映像

戦中・戦後の動物に関するニュース映画等を編集し、映像コーナーでエンドレスで上映します。

	タイトル	制作年	内容等	時間
1	アサヒコドモグラフ No.23	昭和 14 年 8 月	動物園のお便り二つ	1 分 40 秒
2	アサヒホームグラフ No.29	昭和 14 年 11 月	どこの国でも動物は愛嬌者	1 分 20 秒
3	アサヒホームグラフ No.55	昭和 15 年 11 月	馬と子供	1 分 35 秒
4	アサヒホームグラフ No.68	昭和 16 年 6 月	東西珍犬比べ	1 分 30 秒
5	アサヒホームグラフ No.69	昭和 16 年 7 月	馬と親しむ	2 分
6	日本ニュース No.39	昭和 16 年 3 月	2 月 25 日大阪府警察部主催で、災害を想定して鳩に被害状況を託して報告する伝書鳩の訓練が行われました。	33 秒
7	日本ニュース No.53	昭和 16 年 6 月	神戸ー6 月 7 日東アフリカからキリンの親子 3 頭が運ばれ、神戸や大阪の動物園でお目見えすることになりました。	32 秒
8	子供グラフ 1	昭和 23～25 年	日本各地の小学校の地域レポート。「インディアさん」インドから上野動物園に。	8 分 29 秒
9	国際ニュース No.1	昭和 24 年 3 月	動物をかわいがりましょう	1 分 26 秒
10	国際ニュース No.15	昭和 24 年 7 月	(可愛い猛獣来る)海外から猛獣が続々、日本の動物園へ。きょうは、かわいいライオンの子が来日	44 秒
11	国際ニュース No.26	昭和 24 年 9 月	(可愛いデモ行進)大阪の動物園にもライオンがほしいと、大阪で子供たちのデモ行進	33 秒
12	国際ニュース No.53	昭和 25 年 3 月	(動物愛護週間)動物愛護週間で上野の動物園では趣向をこらした催し、芝浦では動物慰霊の法要も	30 秒
13	読売国際ニュース No.86	昭和 25 年 11 月	(めかたくらべ)東京・上野動物園で動物たちの体重測定。子供たちは大喜び。トップはゾウの2770kg	40 秒
14	読売国際ニュース No.123	昭和 26 年 7 月	(まぎれ込んだ仔クジラ)紀伊半島南端の太地港の沖に36頭のゴンドウクジラが迷い込み、漁師がいけすに困り込む (熊さんのお見舞い)オーストリアで、人になれた2頭のクマが病院を訪れ、少女を見舞い、ミルクをもらう (ある日暑い日の動物園。動物たちは行水をしてもらったりシャワーを浴びたりして涼しさを味わう)	31 秒
15	読売国際ニュース No.197	昭和 27 年 12 月	お正月を待つ動物たち	1 分
16	読売国際ニュース No.263	昭和 29 年 3 月	(もう春です)上野動物園お猿電車	55 秒
17	朝日ニュース No.527	昭和 30 年 9 月	木曾の馬市	1 分
18	朝日ニュースNo.636	昭和 32 年 10 月	さよならネルさん 10/8 上野動物園 象のインディアと再会	1 分 40 秒
19	毎日ニュース No.344	昭和 36 年 7 月	希望訪問:こども天国	2 分 20 秒
20	毎日ニュース No.382	昭和 37 年 3 月	両陛下動物園へ	50 秒
			全	27 分 50 秒



## 千代田図書館との連携イベント

---

### 【ミュージアムトーク for KIDS 「おじいちゃんが小学生だったころの動物園」】

期日：平成20年8月3日（日） 14：00～16：00

会場：千代田図書館（要予約）

内容：絵本の読み聞かせ「かわいそうなぞう」、ミュージアムトーク、工作教室

問い合わせ先：千代田図書館 03-5211-4289

## 昭和館イベント

---

### 【ミニSLがやってきた！】

### 【風船職人SHINOによる動物バルーン・アート・ショー】

期日：平成20年8月2日（土） 11：00～15：00

会場：昭和館2階ひろば

### 【語り部の会】

期日：平成20年8月9日（土） 14：00～16：00

会場：九段会館（13時から昭和館1階ロビーで整理券配布）

話者：「戦前の動物」「戦中の動物供出」「戦後の動物園」

### 【講演会】

期日：平成20年8月10日（日） 14：00～16：00

会場：九段会館（13時から昭和館1階ロビーで整理券配布）

講演者：小出隆司「ぞうれっしゃがやってきた」作者

### 【夏休み工作教室「バルーン・アートをつくろう！」】

期日：平成20年8月17日（日）

11：00～12：00／14：00～15：00

会場：3階会議室（要予約）

内容：バルーン・アートでいろいろなものを作ります。

問い合わせ先：昭和館学芸部 03-3222-2577